



こころ えがお せかい
心つながり 笑顔ひろがり 世界へはばたく

がっこう 学校だより

よこはましりついできた しょうがっこう
横浜市立飯田北いちょう小学校
れいわねん がっこう
令和3年 6月号
がつ にちはっこう
5月31日発行

おも こころ
『思いやりの心もっていますか』

Làm sao để có một trái tim nhân ái?

你是否拥有同情之心？

こう ちょう せき のぶや
校長 関 宣也

しんりよく うつく きせつ ま がつぜんはん しょか ひ おも ちゅうじゆん
新緑が美しい季節もつかの間、5月前半は初夏のような日があったかと思えば、中甸には、
かなり早い梅雨入り宣言が日本各地で出るなど、多くの事が『例年通り』とはいかなくなっている
ような気がします。

いろいろなことに制限がかかり、生活しにくくなってくると、ストレスがたまりモヤモヤを誰か
にぶつけたくなるのが人の心であると、以前読んだ本に書いてあったのを思い出しました。そし
てエスカレートすると、他人に自分の価値観をおしついたり、価値観が違う人を排除したり、攻撃
するようになると書いてありました。SNSでの誹謗中傷はこの現れではないかと思えます。

みな さて、皆さんはこのように、心かもやもやしたときどうしていますか？ 私はある言葉を思い
出すようにしています。その言葉は、あるお寺の掲示板に書いてあった言葉です。

『自分のものさしで問うのではなく

自分のものさしを問うのです。』

(低学年の人にはちょっと難しいかもしれません)

この言葉を見たとき、『目から鱗』ではないですが、何か心に刺さるものがありました。

ややもすると、自分の価値観や考え方を基準に物事を判断してしまいそうになりますが、この
言葉は、『あなたの考えや判断基準はそれで合っていますか、今一度考えてはどうですか』と問
いかけられているような気がします。

皆さんはどうですか？一方的に自分の価値観や考えを友達など相手に押しつけてはいません
か？相手の価値観や考えを受け入れて行動できていますか？

みんな違った環境で育ってきています、それぞれの『ものさし』は違うものを持っているのが
当たり前、自分の『ものさし』がすべてではない、今一度自分を見つめ直し、相手を受け入れる柔軟
な心をもって生活することが大切ではないでしょうか。

さっこん たようせい じゅうようし たようせい せいべつ ねんれい じんしゆ
昨今、多様性（ダイバーシティ）が重要視されております。多様性とは性別、年齢、人種、そ
して考え方などさまざまな違いをもった人がお互いに尊重し合って生活していこうという考え
方です。そのためには偏見なく、公平性、公正性な気持ちを持ち、認め合うことが必要です。

つね ひと きもち よ そ じゅうなん こころ
常に人の気持ちに寄り添える柔軟な『心のものさし』をもっていたいものですね。